Shokuhin News Neo -2013 October-

神戸大学大学院 農学研究科 生命機能科学専攻 食品・栄養化学研究室 〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町 1-1 電話 078-803-6553 (自然科学総合研究棟) 5836 (農学部 F 棟) e-mail: shoku@kobe-u.ac.jp http://www.kobe-u.ac.jp/shokuhin

News

2回生学生実験

10月10日(木)から7週間にわたる応用生命化学実験 I (学部2回生)第2部「生体成分の組成分析」が始まり、食品・栄養化学研究室は、そのうち水分の定量、粗脂肪の定量、および灰分の定量を担当することになった。

今年の食品は、ごぼう、大根、コーヒー、紅茶、レモングラス、オート麦、白米、黒米、赤米、小豆、大豆、黒大豆、切干大根、芽ひじき、ワカメ、鰹節、昆布の17種類。各班、乾燥試料を粉砕した後、恒温乾燥器での乾燥、恒量化により水分を、ソックスレー抽出により粗脂肪を、マッフル炉での灰化により灰分を、それぞれ定量した。



実験器具の準備をする横山友紀(M1)。 栓をタコ糸でメスフラスコに結わえ付け ている模様。TA として学生実験を支え ています!



マッフル炉からるつぼを取り出す嘉正 雄太(B4)。550°Cに加熱された炉内か

ら漏れ出す熱気に思わず後ずさり。無事に全てのるつぼとフタを手前のデシケーターに移せるのか…?学生35名の実験結果は彼の手に委ねられている。

学生実験お疲れ様でした!

水野教授、世界を股に掛ける

10月14日(月)~17日(木)、アルゼンチンのヴェノスアイレスで開催された SFRBM-SAG (Society for Free Radical Biology and Medicine South American Group) に水野雅史教授が参加された。



SFRBM-SAG の会場となったヴェノスアイレス大学。



SFRBM-SAG の看板と共に記念撮影する水野教授。

そして赤道をまたいで向かった先は、フランスのニース。ニースでは21日(月)~24日(木)に EPNOE (European Polysaccharide Network of Excellence) 2013 International Polysaccharide Conference が開催され、本学会にも参加された。



EPNOE 2013 学会会場にて。



EPNOE 2013 学会で発表する水野教授。 学会以外でも、こんなところに―



ニース朝市の様子。店頭にずらっと並んでいるのは、どうやらキノコの様だ・・・。

六甲山~有馬温泉 ハイキング・・・の中止

10月9日(水)のゼミ終了後には、 六甲山ガーデンテラス~有馬温 泉にかけてのハイキングが予定 されていた。ハイキングの行程は、 ガーデンテラスで良い景色を眺 めながら皆で昼食をとった後、有 馬温泉を目指して六甲山を下り、 有馬温泉で温泉を堪能した後の 新開地で飲み会、という流れで のより、ガーデンテラス ののため、宮本岳(B4)が 中心となり、ガーデンテラス ののからの の多クシー手配や弁当の をしてをの いたが、タイミング悪 の代わりということもあり、その の代わりということもあり、その の代わりということもあり、 での とないただけに、なんとも していただけに、なんとも していただけに、なんとも

アイドルの事情

我らが研究室のアイドル、ウーパールーパー(♀)がついに新しい住処に移った模様。彼女の新居を初公開。



岩の隠れ家にご満悦(?)のウパさん。 よく岩の下で寝ているそうだ。

新居のポイントは黒い砂利(ソイル)。ソイルは水を弱酸性の軟水にすることで水草の育ちを良くするとともに、水草や魚に必要な栄養分をバランス良く貯蓄、放出してくれる作用があるらしい。

最近では、ウーパールーパーへの餌やりを楽しみにしている学生も少なくない。日々成長中の彼女はどこまで大きく育っていくのだろうか。

論文•学会発表

学会発表)

SFRBM-SAG (Society for Free Radical Biology and Medicine South American Group), October 14-17, 2013, Buenos Aires, Argentina.

O Minato, K., Mizuno, M., Hayasaka, M. and Ohara, A. Anti-inflammatory effect of Pleurotus cornucopiae on inhibition of inflammatory cytokine productions from microglia, MG6 Abstract pp. 94.

EPNOE (European Polysaccharide Network of Excellence) 2013, October 21-24, 2013, Nice, France.

O Mizuno, M., Kijitani, Y. and Hashimoto, T.

Lentinan, β -1,3;1,6-glucan, exerts intestinal anti-inflammatory activity through Dectin-1 Abstract pp. 77.

編集後記

いよいよ来月は縦割りコンパです。 どのような学生が食品・栄養化学 研究室に興味を持って来てくれる のか、今から非常に楽しみです。

滝沢彰良(M1)